

令和 5 年 12 月 1 日

留学生を受け入れる日本語教育機関
設置代表者 各位

「日本語教育の参照枠」を活用した
教育モデル開発検討委員会

委員長 江 副 隆 秀

(事務局:日本語教育振興協会)

令和 5 年度文化庁委託「『日本語教育の参照枠』を活用した教育モデル開発事業」
カリキュラム作成のための教員研修の試行について(ご案内)

師走の候 貴学におかれましては益々ご清栄の段 心よりお慶び申し上げます。

日本語教育振興協会では、令和 4 年度から文化庁の委託を受け、日本語教育機関【留学類型】の教育モデル開発に取り組んでおり、本年度中に成果物を文化庁に提出することとなっております。

当委員会ではこの度、留学生を受け入れる日本語教育機関の教員の方々に向け、カリキュラム作成のための研修を試行いたします。本研修は、参加者が「日本語教育の参照枠」を基本的に理解していることを前提に、本事業教育モデルの理解、及び各機関における独自のカリキュラム作成に関するワークショップを行うものです。また、本事業の教育モデル完成に向け、この研修を通して得られた教員の方々のご意見を参考にさせていただきたいと考えております。

この事業は 3 月末の報告書提出を目指して最後の仕上げにかかっているもので、今回ご紹介するものが最終形ではございません。今後、試行研修参加者の皆さまのフィードバックを反映し、最後の最後に修正することを見込んでおります。よりよいモデル、よりよい研修プログラムにするために、現場の教員の率直なご意見をいただきたいと思います。願っております。

以上の点を何卒ご理解のうえ、各機関において、カリキュラム作成に携わる教員の皆さまに向け、ご案内いただきますよう、お願い申し上げます。

記

1. 日程:2024年1月13日(土) 10:00~17:00(昼休み 12:00~13:00)

詳細日程(別紙)

2. 研修形態:

オンラインによるワークショップ及びブレイクアウトルームに分かれたグループワーク
※スマートフォンからでなく、カメラ付きのパソコンから参加をお願いします。

3. 募集人数: 50名

4. 研修目的:

令和5年度文化庁委託「『日本語教育の参照枠』を活用した教育モデル開発事業(留学類型)」にて開発・作成された教育モデルに基づくカリキュラム作成の体験および評価方法の提案を通して、参加者の皆様にご意見を伺い、本教育モデルをより充実したものとする。

5. 研修内容:

- ①「日本語教育の参照枠」を活用した教育モデル(留学類型)の概要
- ②教育モデル(留学類型)を活用したカリキュラムの作成
- ③「日本語教育の参照枠」の考え方に基づく評価方法の事例紹介

6. 参加要件:

以下の要件をすべて満たす教員

- ・各教育機関においてカリキュラム作成に携わる校長・主任教員・専任教員
- ・「日本語教育の参照枠」を基本的に理解していること
- ・全日参加可能で、アンケート等を通して本事業教育モデルに関してご意見がいただけること

※なお、以下の要件に当てはまる教育機関の教員を優先します。

- ・日本語教育振興協会主催「日本語学校教育研究大会」及び文化庁委託事業(「留学生対象の日本語教師初任者研修・主任教員研修・「日本語教育の参照枠」を活用した教育モデル開発事業」)の実施にご協力いただいている教育機関の教員

7. 研修参加費: 無料

8. 申込先: <https://forms.gle/o12u2evxq9W6YFzh9>

9. 申込締切: 2023年12月15日(金)

※締め切り前でも定員になり次第、終了します。



以上

令和5年度文化庁委託「『日本語教育の参照枠』を活用した教育モデル開発事業」
カリキュラム作成のための教員研修の試行について

【詳細日程:進行時間や内容は、一部変更することがございます。】

日時:2024年1月13日(土)10:00~17:00

総合司会:竹田悦子委員

時刻	分	プログラム・研修内容	講師(担当)
10:00-10:20	20	・開催のごあいさつ ・開催の趣旨	(一財)日本語教育振興協会 理事長 佐藤次郎 「日本語教育の参照枠」を活用した教育モデル開発検討委員会 委員長 江副隆秀
10:20-11:15	55	「日本語教育の参照枠」概要	奥村三菜子委員
11:15-11:20	5	休憩	
11:20-12:00	40	「日本語教育の参照枠」を活用した教育モデル【留学類型】の概要 ・理念および枠組みについて ・カリキュラム作成のためのモジュールについて	亀田美保委員 佐久間みのり委員
12:00-13:00	60	休憩	
13:00-16:00	180	カリキュラム作成に関するワークショップ(ブレイクアウトルームに分かれたグループワークを含む、途中休憩あり)	委員全員
16:00-16:20	20	評価に関する事例紹介	竹田悦子委員
16:20-16:40	20	研修内容に関する質疑応答	山本弘子委員
16:40-16:55	15	まとめ	江副隆秀委員長
16:55-17:00	5	アンケートのお願い・事務連絡	竹田悦子委員

【教師研修モデル開発委員会委員】(五十音順、敬称略)

江副隆秀 新宿日本語学校 校長
奥村三菜子 NPO 法人 YYJ・ゆるくてやさしい日本語のなかまたち 副理事長
柏谷涼介 セントラルジャパン日本語学校 主任教員
亀田美保 大阪 YMCA 日本語教育センター センター長
久保田文子 京進ランゲージアカデミー京都中央校 教務主任
佐久間みのり 横浜デザイン学院日本語学科 教務主任
竹田悦子 コミュニカ学院 顧問
野田敏郎 国際ことば学院日本語学校 校長
松葉優子 浜松日本語学院 校長
山本弘子 カイ日本語スクール 代表